

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	西銘 啓史郎(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 知事の政治姿勢について

(1) Okinawa Prefecture D.C. Office Inc.について

ア 解散に至った経緯及び費用について伺う。

イ 庁内手続をどのように行ったか伺う。

ウ 調査検証委員会報告書と監査結果報告書の勧告と意見について、知事の見解及び対応について伺う。

エ 「ワシントン事務所の法人登録について」(令和2年11月)の概要について伺う。

(2) 知事訪米(6月11日~16日)について

ア 訪米の目的について伺う。

イ 訪米メンバー(人数)と費用について伺う。

ウ 訪米時期決定の経緯について伺う。

(3) 令和7年全戦没者追悼式について

ア 今回、国連軍縮担当上級代表の中満泉事務次長、被団協の田中重光代表委員に続き最高裁長官を招待したが、人選等の手続と費用負担等について伺う。

(4) 危機管理について

ア 危機管理白書2025における危機管理キーワード2024について伺う。

イ ラムズフェルド・マトリックスとは何か伺う。

ウ 沖縄県としての危機管理体制における課題について伺う。

(5) 辺野古基金について

ア 基金の状況について伺う。

イ 当団体が任意団体ということについて、県の見解を伺う。

2 離島振興関連について

(1) 北大東製糖工場の建て替え事業の概要と県の支援について伺う。

(2) 北大東村における自衛隊通信施設設置の概要と県としての課題について伺う。

(3) 南部離島地域における海岸漂着物の現状と対策について伺う。

3 観光関連について

- (1) 観光目的税（宿泊税）の導入による予測税収額について伺う。
- (2) OCVB（沖縄観光コンベンションビューロー）の会長人事について伺う。
- (3) 那覇空港ビルディングの人事について伺う。
- (4) マリンレジャー産業のためのマリーナ開発の必要性について伺う。
- (5) レンタカー事業の違法行為について、県の見解を伺う。

#### 4 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	下地 康教(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) 離島と本島のガソリン価格差への対策について、県におけるガソリンに関する調査と補助内容を伺う。			
(2) マリーナ使用料改定議案の撤回について			
ア 土木環境委員会では継続審議となっていた。取下げの理由とした課題について伺う。			
(3) 不発弾探査事業について			
ア 国に対する戦後処理への支援に係る要望の中で、不発弾処理の充実強化及び早期処理を要請しているが、沖縄振興局から執行体制の強化が指摘されている。今後の執行体制強化対策を伺う。			
(4) 離島における住宅建設費や家賃高騰への課題対策について			
ア 宮古地域を含めた離島・過疎地域では、家賃や住宅建設費の高騰により若者の地域定着率の低下が大きな不安材料となっている。その対策について伺う。			
(5) ワシントン事務所閉鎖について			
ア 知事はワシントン事務所を閉鎖したが、早急に事務所をスタートするとしている。どのような手続やスケジュールか伺う。			
(6) 旧県立図書館の改修事業における最低制限価格の積算ミスについて			
ア 発生した差額は不適切な額となるが、その補填を伺う。			
2 農林水産業について			
(1) 農林土木事業における土地改良事業予算の減額について			
ア 減額幅が顕著である。その理由を伺う。			
(2) ハーベスタ更新補助事業について			
ア ハーベスタ炎上破損事故が多発している。修繕支援事業について伺う。			
3 社会資本整備について			
(1) 公共建設工事に係る離島の市場単価について			
ア 離島における市場単価調査実施状況を伺う。			
(2) 共同溝設計業務について			
ア 設計委託業務仕様書では、業務実績の有無がうたわれている。離島地域における地元事業者育成対策を伺う。			
4 観光・環境・経済・暮らしについて			

(1) 海中遊覧船「シースカイ」の老朽化対策について

ア 旧上野村において平成7年頃国土交通省「リフレッシュ推進モデル事業」で就航した船舶であり、就航から約30年が経過している。改修事業を伺う。

5 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	新垣 新(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 戦後80年を経てもなお残る戦後処理問題の抜本的解決に向けた要請について			
(1) 国に要請した経緯・意義について見解を求めます。			
(2) 要請内容について見解を求めます。			
(3) 糸満市からの要請内容について見解を求めます。			
(4) 沖縄師範健児之塔周辺道路(参拝道)等の修繕について見解を求めます。			
(5) 沖縄戦跡国定公園の遺骨収集、廃棄物撤去、不発弾処理について見解を求めます。			
(6) 国連機関の国への支援内容と平和祈念公園内への誘致について見解を求めます。			
(7) 6月23日の総理との面談で、本要請内容について要請したか見解を求めます。			
(8) 平和宣言の内容について見解を求めます。			
2 医療現場の人手不足対策について			
(1) 人手不足の問題、特に医療人材の不足は県民の生命に直結し、喫緊の課題と言える。その中で、今年度、人手不足解消を目指して、内閣府の沖縄振興特定事業推進費を活用し、宜野湾市、琉球大学病院、県内企業による「県内産医療用資材搬送ロボット開発」の医工連携が開始されたとのことだが、最新の設計技術を有する琉球大学でもロボット活用を行うには1000万円を超える追加改造工事が必要とのことである。それを踏まえ、沖縄県でも今後県立病院の建て替えが予定されているが、ロボットの活用は検討しているのか。また、活用を検討しているのであればどのような課題を認識しているのか、県の見解を求めます。			
3 農水振興について			
(1) 最先端農業について			
ア 今年2月に国頭村安田にて乾田直播栽培による畑で水を張らないお米作りを県内で初めて試験栽培を行った。北海道では既に同栽培法にて栽培・販売をしている農業法人がいるが、県の見解を求めます。			
(2) ZERO CO導入について			
ア 農家の所得向上に向けてZERO COを導入すべきでないか、見解を求めます。			
(3) 海洋深層水の県内導入について			
ア 海底ケーブルが支障を来しており、課題を克服するためには国との連携が必須と考えていますが、見解を求めます。			
4 我が会派の代表質問との関連について			

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	大屋 政善(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) 近年、若手の県職員の早期退職者が増えており、また県庁への就職希望も少なくなっているとの声を耳にするが、知事のリーダーシップの在り方が若手の不満となり、県庁が魅力のない職場になっているのではないですか、知事の見解を伺う。			
2 道路行政について			
(1) 伊計平良川線について 去る2月定例会で、特に宮城島の道路整備について、予算を確保して事業ができるよう一緒に頑張っていきましょう、との知事の心強い決意の答弁がありました。そこで伺います。			
ア 土木建築部長は、先ほど述べた2月定例会での知事の答弁をどう受け取ったのか、部長の本音をお聞かせください。			
イ 宮城島、伊計島の振興を図る目的で造られた伊計平良川線について、「失われた50年」を取り戻すためには、令和8年度予算がとても大事であると考えている。そこで土木建築部長の決意をお聞かせください。			
3 陸上交通問題			
(1) 去る6月19日付沖縄タイムスの「自動車依存が加速」の記事で浦添市、沖縄市、嘉手納町等中部地域からの那覇への自動車交通のトリップについて伺う。それは全体の何%になるのか、また、自家用車が第1回調査から増加傾向にあり、その原因を伺う。			
(2) 那覇市内への自動車通勤は、モノレールを利用できる那覇市が14%減、浦添市15%減、西原町13%減で、平均14%減となっている。そこで、仮に中部方面へのモノレールが建設されると、どの程度のトリップ数になるのか伺う。			
(3) 今回のパーソントリップ調査で、中部地域住民は中部へのモノレール延伸の必要性についてどう判断されているか、所見を伺う。			
4 鉄軌道について			
沖縄市、うるま市は昨今交通渋滞が極めてひどく、通勤・通学、経済活動にも大きな支障となっている。そこで伺う。			
(1) 渋滞の原因は、米軍基地と地形的な制約で、交通ネットワーク計画・整備の遅れが背景にあると思慮する。沖縄市、うるま市の道路網と都市計画について県の考えをお聞かせください。			
(2) これからの国際観光都市に向けた中南部圏の交通問題は、中部方面へのモノレール等軌道系システムを軸にした大量輸送交通体系を策定すべきと考えるが、見解を伺う。			
5 農業振興について			
(1) 農業用のダムや貯水池、排水路等の施設整備や維持管理等について、地元と県の役割分担について伺う。			
(2) 農業水利施設等の経年劣化による機能低下、機能停止等に対する対策が必要と考える			

が、県はどのような対応ができるのか伺う。

#### 6 ゆがふ製糖について

- (1) ゆがふ製糖工場の工場予定地について、令和8年中に着工できなかった場合、当該予定地の取扱いはどうなるのか伺う。
- (2) ゆがふ製糖工場について、これまでに関係者による話し合いが行われたとのことだが、その内容、参加者の人数等について伺う。

#### 7 中部病院について

- (1) 拠点病院としての機能強化が図られるとのことであるが、現状と比較して、具体的にどのような点で機能強化が図られるのか伺う。
- (2) 救急車で搬送された患者が、長時間、救急車内で待機させられたとの事案があったと聞いているが事実か。また、救急患者に対する迅速な対応ができていない事案が多々あると聞いているが、これらの事案の解決に向けて、どのように対応しようとしているのか伺う。

#### 8 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	徳田 将仁(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 国道329号与那原バイパスと県道糸満与那原線との交差点について			
(1) 公安委員会との交差点協議は完了しているのか伺う。			
(2) 大規模な工事は必要ないと思うが、いまだ進捗していないのはなぜか。			
(3) 国とはどのような協議を実施しているのか。			
(4) 国が施工するのか、県が施工するのか。			
(5) 交差点の改善はいつ頃になるのか。			
2 大型MICE施設整備の進捗について			
(1) 昨年の入札不調を受け、現在は再公募の見通しすら立たず、整備スケジュールも示されていません。県としてこの状況を「一時停止」と捉えているのか、「見直し中」とするのか、それとも「白紙状態」とするのか現状の認識を伺いたと思います。			
(2) 目安となる時期がない限り、信頼は回復できません。再公募までのスケジュールを具体的にいつまでに提示するのか伺いたい。			
(3) ただ漫然と時間を浪費するのではなく、今のこの時期を生かして交通基盤整備を行うことが肝要だと考える。この機を捉えた交通インフラの先行整備の必要性と優先順位をどう考えているのか伺います。			
3 東海岸サンライズベルト構想について			
(1) 現在までに取り組んできた内容、今後の計画を具体的に伺いたい。			
(2) 県民生活の質向上という視点で、具体的にどのように県民にとっての利益や恩恵があるのか、現時点での具体像をお聞きしたい。			
(3) 雇用創出の面から、県内企業の参入機会について、どのように想定・支援しているのか。雇用が生まれても、県外企業主導で進む場合、県内資本や若者の雇用につながらない懸念がありますが、県内企業や人材育成についてどう考えているのか。			
(4) 現在の交通インフラでは、産業集積の受皿として十分とは言えないと思いますが、どのような整備計画があるのか。公共交通機関も含め、交通網の整備方針を伺う。			
(5) 医療・健康分野の拠点整備を掲げていますが、既に具体的にどのような医療・健康関連産業の誘致や育成を目指しているのか。			
(6) 県内の開発ビジョンが西海岸のGW2050 Projectsに偏重し、東海岸の発展が相対的に遅れる可能性はないか。両構想が補完し合うような調整は県として考えているのかお聞きしたい。			
4 沖縄県地域防災計画について			
(1) 記録的短時間大雨情報などの各種気象情報や市町村の避難情報と関連づけられていないことが問題となった、災害対策本部等の設置基準はどうなったか。			

- (2) 昨年の北部地域における大雨に関する被害状況や対応を踏まえつつ、災害想定の見直しや本計画の災害応急対策計画の見直しはどうか。
- (3) 各自治体防災力の格差はあると思います。財政、制度面、避難所の整備支援等、県独自の補助制度も含めた支援の拡充を問う。

5 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	喜屋武 力(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 津堅島地域の生活環境課題について</p> <p>(1) トマイ浜の砂の流出浸食防止対策について</p> <p>(2) 今後の産業の島おこしについて(農業水産観光収入高)</p> <p>(3) 港湾、漁港内の設備工事の進捗内容について</p> <p>(4) 津堅島への本島からの海底給水水道管事業について</p> <p>(5) 島の人口減少、学校の廃校、農地の放置など島の活気を取り戻す対策として、農地の一部見直しとホテル業界の進出が考えられるが見解をお聞かせください。</p> <p>2 うるま市県道37号線沿いの海岸線、約2.3キロメートルの整備計画について</p> <p>(1) 県道33号線終点より、うるま市照間地域から屋慶名海中道路までの約2.3キロメートルの海岸線にある防風林防砂林の撤去を行い、この海岸線を約2.3キロメートルの白い砂浜にすることで、うるま市の観光事業に大きく経済効果をもたらすことができると考えるがどうか。</p> <p>(2) うるま市では勝連、与那城まちづくり推進事業評価があります。道路や海岸は県の事業になりますが、県の今後の対応計画を伺う。</p> <p>(3) 県道37号線の延長での海中道路から東側、屋慶名地域に蓄積しているヘドロの改修工事の対応について伺う。</p> <p>(4) うるま市照間地域内で県道37号線が与那城村時代からそのまま残っております。この県道は県の名義ですが、雨が降ると水没し、道幅も狭くなっております。整備はどのようなになっているのか伺う。</p> <p>3 県道85号線、赤道第一雨水管線について</p> <p>(1) 今年1月24日に線状降水帯が発生し、沖縄市、うるま市で最高1メートル50センチメートルの冠水がありました。前回の質問でも取り上げましたが県の対応について伺う。</p> <p>(2) 現在うるま市と県の対策施工計画の内容では、2000キロリットルの貯留槽を管線内に設けることを対策案として考えているとのことですが、詳しく説明していただいてよろしいでしょうか。</p> <p>(3) 進捗状況として、いつから工事が進められるのか、完了時期についても教えてください。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 不登校について伺う。</p> <p>(2) 物価高騰による学校給食の内容について伺う。</p> <p>(3) 沖縄の郷土芸能、文化である民謡、琉舞、エイサー、空手、角力保存、支援について</p>			

伺う。県内に観光客向けの沖縄文化会館ができないものか伺う。

(4) 戦後80年を迎えるが、沖縄県の戦後処理について伺う。

5 うるま市石川県営団地の進捗状況について

(1) 現在の入居者の移動と費用対応について

(2) 現在の建物は高台にあり、擁壁や間知ブロック積みでのり面の補強がされていますが、耐震上問題はないのか。

(3) 省エネルギーを考えて、太陽光発電や雨水の利用、建築資材の省エネ資材は考えているのか。

(4) 建て替えるに当たり、うるま市のコミュニティー施設の計画もあると聞いているが市とのやり取りについて伺う。

(5) 釣金堂の保存と通路について伺う。

6 我が会派の代表質問との関連について。

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	小渡 良太郎(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) いわゆる「ワシントン事務所問題」をはじめとする数々の県行政における不適正事案等について、知事としてその責任の取り方をどのように考えているか、見解を伺う。			
(2) 「宿泊税」制度導入をめぐる議論について、4月25日の記者会見で知事が「原因者課税の理論を構築して、目的税または普通税として宿泊税を検討する」と発言し、関係各所に大きな混乱をもたらした。検討を指示したのは誰か、またどのような考えの下に検討することとしたのか、詳細を伺う。また関係する各市町村や業界に大きな混乱と反発をもたらしたことについて知事はどのように考えているのか、見解を伺う。			
2 防災行政について			
(1) 2023年の台風6号がもたらした被害について、以前も取り上げた沖縄市泡瀬及びその周辺地区で発生した道路及び床上・床下浸水被害については海水が雨水排水路まで逆流したことが主な原因とされているが、その後何らかの対策は検討されているか。取組状況を伺う。			
(2) 昨年6月に発生した西原の工業地帯の浸水被害について、現時点での被害防止の取組の進捗状況及び今後の見通しを伺う。			
3 社会資本整備について			
(1) 那覇空港の慢性的な満車状態の対策について、以前も申し述べたとおり「空港駐車場の主な利用者は県民であり、県外へのほぼ唯一の移動手段である空港利用に多大な不便を強いている現状は一刻も早く改善されるべき」だと考えるが、県の考え及び取組の詳細を伺う。			
4 県職員人事について			
(1) 現在県では退職者が相次ぎ、また新規志望者も以前と比して減少傾向にあり、県行政の将来を見据えた安定的な運営上の懸念が増しつつある状況にあると考える。現時点での登用や異動における県の基本的な考え方及び人材確保や離職防止等に係る取組などについて、詳細を伺う。			
5 土木建築行政について			
(1) 沖縄県総合運動公園の管理について、何度も一般質問で取り上げているが、いまだに一部遊具や施設の修繕、公園環境の整備等に著しい遅れが生じている。県の当該公園に対する基本的な考え方、運営方針、今年度の事業その他の取組状況及び今後の展望について伺う。			
(2) 中城湾港泡瀬地区について、今年度の取組及び今後の見通しについて見解を伺う。			
(3) 県道20号線の整備について、高原交差点の渋滞解消等に係る取組状況並びに第2工区の進捗状況及びその後の整備計画の見通しについて詳細を伺う。			
6 我が会派の代表質問との関連について			

# 一般質問通告表

令和7年第4回沖縄県議会(定例会)

06月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	新垣 淑豊(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄県の文化芸術振興について</p> <p>(1) 文化芸術分野の専門性を県はどのように認識しているか、県の考え方を伺う。また、文化芸術の専門性を持った職員の配置が課題であると令和5年11月定例会、令和6年9月定例会で繰り返し指摘し、採用について研究していると答弁があったが、令和8年度に向けて配置を予算化してはどうか。進捗を伺う。</p> <p>(2) 文化芸術振興の課題である担い手育成について、沖縄県立芸術大学の役割と課題を県はどのように認識しているか、見解を伺う。</p> <p>(3) 秋田公立美術大学では大学と地域が共同でNPO法人を設立し、大学内の拠点で事業を企画・運営しながら人材育成を行っている。沖縄県立芸術大学も奏楽堂というホールを有しているが、キャリア教育の拠点として、奏楽堂を地域連携型のアーツプロデュースセンターとしてはどうか。見解を伺う。</p> <p>(4) 文化芸術振興のための基金が設立された。概要と将来的な財源の見通しについて伺う。</p> <p>(5) 文化芸術振興基金を活用する事業は専門家が企画したものなのか伺う。また、今後の事業の進め方や専門家との連携体制について伺う。</p> <p>2 首里地区(首里杜地区)整備について</p> <p>(1) 令和8年には首里城正殿が完成する予定となっている。併せて中城御殿、松崎馬場なども整備が進んできているが、今後の首里城復興・周辺の整備に向けての県庁内の体制、各課連携(道路管理、都市公園、交通政策など)の方針について伺う。</p> <p>(2) 中城御殿の進捗状況について伺う。</p> <p>(3) 万国津梁の鐘について、首里城内に万国津梁の鐘(レプリカ)が展示されている。刻まれた文面は知事応接室にもびょうぶとして飾られている。大意として「琉球王国は、南海のすばらしい地であり、中国・朝鮮国、日本の各国と親密な関係を持ち、これらの国の中間に位置する大地から出現したあこがれの島である。船で各国へ渡り、万国の架け橋となり異国の産物や貴重な品々は、国中に満ちあふれ土地がらも人々の心も遠く日本や中国のすぐれた徳の教化をまねく。」であるが、まさに沖縄県の理想の姿が書かれている。もっと注目し、活用されるべきであるが、見解を伺う。</p> <p>(4) 2019年の火災後にボランティアの方などの力を得て、掃除してきれいにした被災瓦は、どのくらいの数で、何に使われているか。現在の保管状況・活用の状況、今後はどう利用する予定となっているか、方針について伺う。</p> <p>(5) 県道29号線、首里駅から山川交差点付近までの整備状況について伺う。</p> <p>3 指定管理者制度について</p> <p>(1) 県内施設の指定管理者制度が昨今の急激な資源高・人件費高などで、赤字事業となる構造的な課題が浮き出ている。指定管理事業者に対しての今後の対応について、及びこれからの方針について伺う。</p> <p>(2) 県立博物館・美術館のセミナー室の利用用途が制限されていると聞いているが、その状況について伺う。</p>			

#### 4 県内の多文化共生の取組と現状について

- (1) 県内在住の外国人の数や出身国などの状況について伺う。
- (2) 沖縄県としてどのような取組がなされているか伺う。

#### 5 県立病院の事務効率化のために設立された総務事務センターの現状について、労働時間の短縮や経費低減の効果と現在の課題について伺う。

#### 6 玉城知事となってからの県行政の財政について伺う。

- (1) 玉城県政になり、やがて7年が過ぎようとしている。知事の判断と県政与党の賛同において、昨年改選で我々野党・中立が多数を握るまで継続されていたワシントン事務所のように、法的にも検証委員会、監査委員などからも課題が指摘されており、費用対効果についても県民から疑惑を持たれている事案もある。また、事務的なミスが多発し、本来は県民から預かっている税の効果的な利用を求められる行政に対し、私にも県民として不信感を持たざるを得ないとの声が多く聞こえる。その中で、特に本来であれば獲得できていたはずの国からの補助金等を獲得できなかったり、国へ返還した金額の合計とその事案に関して、知事をはじめとする執行部がどのような責任を取ってきたのかを伺う。

#### 7 我が会派の代表質問との関連について